

# 予算審査特別委員会

第85号議案・令和元年度白石市一般会計補正予算(第5号)から第89号議案・令和元年度白石市水道事業会計補正予算(第3号)までの計5議案について、定例会2日目(12月10日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・菊地忠久、副委員長・角張一郎)は、12月11日に審査を行い、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

## ◎令和元年度白石市一般会計補正予算(第5号)

### 民生費

〔質疑〕子育て支援対策臨時特別基金特別対策事業費補助金として4千725万円が計上されている。

この補助金は、令和2年4月に小規模保育園の開園を予定している事業者へ助成することのことだが、公立保育園との違いはあるのか。

〔答弁〕今回、予定している小規模

〔質疑〕台風19号被害に遭った家屋の解体業務委託料につい

### 衛生費

入園の基準については、現行の保育園と同じく、保育の必要性がある者から順番に入園が可能となる。また、保育料に關しても、現行の保育園に準じて決まるものとなっている。

### 教育費

て、業務の開始時期などのスケジュールを伺う。

〔答弁〕スケジュールについては、まず、家屋解体に関する実施要綱を12月10日付で施行している。

その要綱に基づき被災者から申請書を受理し、現地調査等を行なった後、解体となるが、公費解体の場合、入札の間も必要となることから、解体工事の開始は年明けを予定している。

### 土木費

〔質疑〕焼失した白石川サッカー公園トイレの新設工事費について、概要を伺う。

〔答弁〕これまでのサッカー公園のトイレは、大便器2つ、小便器1つ、用具庫1室のほか、外に簡易トイレ2基を置いていたが、再建に当たっては、洋式便器4つ、小便器1つ、用具庫1室の新設を計画している。

〔質疑〕学力向上プロジェクト事業委託料について、従来の取り組みの追加分なのか、それとも新たな事業委託として計上しているのか。

〔答弁〕今回の予算は、来年4月に実施する学力調査に係る問題冊子など資料作成のための経費となっている。

〔質疑〕各小学校補修工事費として430万円が計上されているが、その内訳を伺う。

〔答弁〕今回の予算は、全て白石第二小学校の工事費として計上している。

内訳は、経年劣化による体育館のせり上げ舞台と舞台のつり物関係の補修工事及び体育館の手すりなどの設置工事となっている。

## ◎令和元年度白石市介護保険特別会計補正予算(第3号)

〔質疑〕新規の要介護認定調査申請件数が増加したことから、追加で要介護認定調査委託料が計上されているが、現在、市内の要介護認定者数はどのくらいいるのか。

〔答弁〕平成30年度末現在の認定状況において、2千66人となっている。

## ◎令和元年度白石市水道事業会計補正予算(第3号)

〔質疑〕八宮配水池バイパス管設置工事について、断水のないようにバイパス管を設置するという説明であるが、その詳細を伺う。

〔答弁〕八宮配水池は1千立方メートルの容量がある配水池であり、三住水源から水を引き、八宮地区をはじめ、福岡地区の一部に給水している。

現在、八宮配水池は、配水池へ水を入れる際に制御するフロート弁が破損しており、本年8月に応急修繕を行っているが、その状態が続いている。

これを新しい弁にするためには、断水して交換する必要があるが、その場合、断水範囲が非常に大きくなることから、これを回避するためバイパス管を設置し、その後、フロート弁を交換しようとするものである。